

# むつ 市政だより

2.10  
2012年 No.760

か ぶ き  
『感動を 舞台上で魅せる 希望の輪』



## 1月29日(日)「第15回 奥内歌舞伎新春公演」開催

今年は、震災復興支援のため奥内歌舞伎保存会員を含む市職員2名が派遣されている宮城県東松島市の伝統芸能「大曲獅子舞」支援として開催されました。会員一同の思いから、例年奥内歌舞伎の運営や後継者育成などに賄われている「育みの箱」に寄せられた支援金は、震災を乗り越えようと奮闘している大曲獅子舞保存会へ全額寄付されるとのことです。(写真は「笠松峠」)

### 主な内容

- |                           |          |                   |           |
|---------------------------|----------|-------------------|-----------|
| ◇第42回 むつ市かきぞめ大会           | … 2p～3p  | ◇【連載】電気自動車製作企画⑩ほか | … 13p     |
| ◇エリアマネジメント活動計画(案)ご意見を募集ほか | … 4p～5p  | ◇むつ市情報ポケット        | … 14p～16p |
| ◇3.11津波避難・情報伝達訓練ほか        | … 6p～7p  | ◇お元気ですか!保健コーナー    | … 17p     |
| ◇雪による事故にご注意を!ほか           | … 8p～11p | ◇ある日、どこかで…        | … 18p～19p |
| ◇家庭でできるきれいな川づくりほか         | … 12p    | ◇市内中学生が姉妹都市会津若松市へ | … 20p     |



○特選 濱田 眞愛 (一田小)  
 ○特選 廣田 優 (二田小)  
 ○特選 蝦名 穂 (二田小)  
 ○特選 伊藤 千穂 (二田小)  
 ○特選 上路 奈実 (大平小)  
 ○準特選 宮本 璃 (二田小)  
 ○準特選 田村 乃 (三田小)  
 ○準特選 杉本 美羽 (苦生小)  
 ○準特選 齋藤 美空 (大平小)  
 ○準特選 小島 平 (大湊小)  
 ○準特選 田村 凛生 (二枚橋小)

雪ふる町

今年の課題

小学四年

○準特選 栗嶋 美慧 (一田小)  
 ○準特選 小佐々 雄士 (二田小)  
 ○準特選 佐々木 夏鈴 (三田小)  
 ○準特選 小野 月混 (苦生小)  
 ○準特選 河尻 このみ (大平小)  
 ○準特選 柳谷 唯 (大平小)  
 ○準特選 石井 瑞生 (大湊小)

○特選 川嶋 真季 (三田小)  
 ○特選 馬場 穂香 (大湊小)  
 ○準特選 岩岡 留以 (二田小)  
 ○準特選 平野 由布 (大平小)  
 ○準特選 荒木 孝太 (大平小)  
 ○準特選 林下 翔城 (大平小)  
 ○準特選 米陀 沙美 (大湊小)  
 ○準特選 伊与部 優美 (大湊小)

正月若水

今年の課題

小学六年

○特選 鏡谷 真由香 (二田小)  
 ○特選 宮本 ななみ (二田小)  
 ○準特選 小林 梨乃 (苦生小)  
 ○準特選 山本 彩織 (二田小)  
 ○準特選 笹田 玲奈 (三田小)  
 ○準特選 北田 唯朝 (苦生小)  
 ○準特選 北田 乃賀 (大平小)  
 ○準特選 渡邊 龍一 (大湊小)  
 ○準特選 佐藤 海叶 (二枚橋小)

寒い北風

今年の課題

小学五年



○特選 石川 知嘉乃 (田名部中)  
 ○特選 梅内 航太郎 (大平中)  
 ○準特選 菅野 渉美 (田名部中)  
 ○準特選 菅野 菜美 (むつ中)  
 ○準特選 菅野 愛理 (大平中)

四海太平

今年の課題

中学一年



第42回むつ市かきぞめ大会

1月7日(土)、むつ市内の小・中学生を対象とした『第42回むつ市かきぞめ大会』が開催されました。市内全域から235名の児童・生徒が参加し、元気いっぱい腕を競い合いました。その中から、特選・準特選に入賞された方を紹介します。入賞されたみなさん、おめでとうございます。(敬称略)

○特選 田中 萌菜 (大平中)  
 ○特選 阿部 穂 (大平中)  
 ○特選 大槻 果穂 (大平中)  
 ○特選 岡本 優花 (大平中)

春色到梅花

今年の課題

中学三年

○特選 畑中 佳純 (むつ中)  
 ○特選 東谷 のどか (大平中)  
 ○準特選 大山 ありす (川内中)  
 ○準特選 門脇 有沙 (田名部中)  
 ○準特選 佐藤 日向 (田名部中)  
 ○準特選 立石 仁美 (田名部中)  
 ○準特選 本田 梨緒 (田名部中)  
 ○準特選 佐々木 遥菜 (大平中)  
 ○準特選 安田 奈穂 (大平中)

千里同風

今年の課題

中学二年

○特選 田村 千絵 (三田小)  
 ○特選 安田 汐里 (大平小)

しめなわ

今年の課題

小学二年



○特選 満間 陽成 (大湊小)  
 ○準特選 濱田 信望 (一田小)  
 ○準特選 平沢 和翔 (二田小)  
 ○準特選 桂川 大 (三田小)

ねんが

今年の課題

小学一年

**新時代! 墓石安心補償付**  
 天災補償 天災(地震・津波等)による墓石の再購入費を最大500万円まで補償いたします。  
 割引優待 旅行・グルメに必要な割引・優待サービスを提供いたします。  
 ギフト お墓参り「オリジナルギフト」会員様にお届けさせていただきます。  
 先着20名様 月/掛金(1年間) 無料キャンペーン!  
 ※アメリカンホーム保険会社が引受保険会社となります。  
 正規代理店 **小田桐石材** 33-3166  
 むつ市仲町15-8 <http://www.odagiri-sekizai.com>

大湊海軍コロッケ認定店  
 地産地消運動協力店  
**さいはて 下北物語**  
 居酒屋  
 ◆むつ市田名部町3-8 定休日:第1・3日曜日  
 TEL 22-4896 営業時間:PM 5:00~PM 12:00



○特選 菅野 香繁 (三田小)  
 ○特選 成田 明和 (大平小)  
 ○特選 林邊 奏音 (大湊小)

はねの音

今年の課題

小学三年

○準特選 岩岡 桂以 (二田小)  
 ○準特選 仁木 洋輔 (三田小)  
 ○準特選 河尻 卓太郎 (大平小)  
 ○準特選 菊池 亜依子 (大平小)  
 ○準特選 杉田 奏良 (大平小)  
 ○準特選 能登 悠愛 (大平小)  
 ○準特選 眞野 舞 (大平小)  
 ○準特選 武市 桜 (城ヶ沢小)

# 住民票の様式が変わります

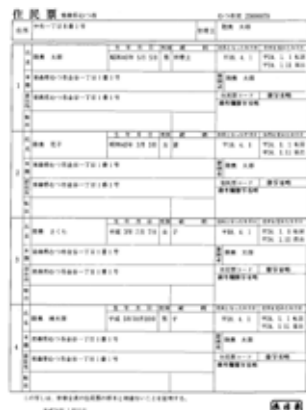
住民基本台帳システム更新のため2月20日(月)より

市では、平成2年より導入している住民基本台帳システムを更新し、2月20日(月)より新システムでの運用が開始されます。運用開始に伴い、住民票の様式が一部変更となります。

様式変更に伴い、システム移行前の転居等の履歴が必要な方は、現在住民票とは別に改製原住民票と2通取得していただかなければならない場合もありますので、詳しくは窓口へお尋ねください。

## ◆旧システムと新システムとの主な変更点

	旧システム	新システム
世帯員表示	1枚につき4名まで記載されます。	変更なし
基本事項	住所、氏名、性別、生年月日	変更なし
追加事項	「続柄、世帯主」、「本籍、筆頭者」を希望に応じて記載されます。	変更なし
住所の履歴	最大3つ前まで記載されます。	1つ前のみ記載されます。
※住所の履歴が必要な場合		2つ前以前の住所が必要な方は、申請書にご記入ください。この場合、「A4横型」の個人票になります。
システム更新前の転居等の履歴が必要な方		現在住民票とは別に、改製原住民票の取得が必要な場合があります。
フリガナ	記載されます。	住基法の証明項目にないため、記載されません。



(写真左)世帯票形式(A4縦)  
1枚に4名まで記載。通常はこちらを発行します。  
(写真上)個人票形式(A4横)  
1枚に1名分記載。住所履歴等が必要な場合。

なお、申請方法や手数料(1通300円)に変更はありません。  
ご理解とご協力をお願いします。

〈詳しくは〉  
市市民課窓口サービス担当  
☎22-1111 内線 2413  
各庁舎市民福祉課  
川内庁舎 ☎42-2111  
大畑庁舎 ☎34-2111  
脇野沢庁舎 ☎44-2111



# 平成24年度エリアマネジメント活動計画(案) みなさまのご意見を募集

市では、田名部地区中心市街地において、市民、事業者、地権者等が中心となり、街の魅力や活力の維持・向上を通じた持続可能なまちづくりやにぎわいの創出を展開していくために、エリアマネジメント支援事業を実施しています。これは、人口減少・超高齢社会の到来、空洞化の進展等の課題がある中で、中心市街地を生活空間として成立させながら、目指す街の姿や実現するための方法等をみなさまと一緒に検討しながらまちづくりに取り組むものです。

このたび実施しました市民ワークショップやアンケートの結果を基に、平成24年度エリアマネジメント活動計画(案)を作成しましたので、案に対する市民のみなさまからのご意見を募集します。

また、案の説明および検討を行なっていただく機会として、「第4回田名部まちなか再生ワークショップ」を開催しますので、ぜひご参加ください。

### 〈案の閲覧場所・方法〉

- ・市都市建築課 ・まちなか七福(柳町1-6-2)
- ・市ホームページ

〈意見受付期間〉2月21日(火)～3月5日(月)午後5時

### 〈意見提出方法〉

郵送・FAX・Eメールいずれかの方法でご提出ください。

## 第4回 田名部まちなか再生 ワークショップ開催

まちなか再生のために、あなたのご意見をお待ちしています。ぜひご参加ください。

〈いつ〉2月23日(木)午後2時～4時(終了予定)  
〈どこで〉まちなか七福 2F七福ホール

### 〈問合せ・意見提出先〉

市都市建築課エリアマネジメント支援事業担当  
〒035-8686 むつ市中央1-8-1  
☎22-1111 内線 2742 ☎22-9718  
✉mt-toshiken03@city.mutsu.lg.jp  
市ホームページ ☎http://www.city.mutsu.lg.jp/

# 平成24年4月からの指定管理者決定

○指定管理期間…平成24年4月1日～平成27年3月31日(3年間)

施設の名称	指定管理団体および代表者氏名
むつ来さまい館・むつ下北観光物産館・むつ市イベント広場	むつ商工会議所 会頭 關 實
むつ市心身障害者ふれあいの家	特定非営利活動法人アックス工房 理事長 三上 十喜雄
むつ市海と森ふれあい体験館	特定非営利活動法人シエルフォレスト川内 理事長 五十嵐 健志
大畑中央公園・むつ市免沢スキー場	財団法人むつ市教育振興会 理事長 新山 剛
むつ市奥薬研修景公園・むつ市薬業研温泉露天風呂	大畑町商工会 会長 越後林 達巳
むつ市大畑木材工芸センター	大畑ヒバ工芸研究会 会長 畑中 淺雄
脇野沢瀬野牧野・脇野沢滝山牧野・脇野沢源藤城牧野・むつ市宮瀬野畜舎・むつ市宮滝山畜舎・むつ市宮源藤城畜舎・むつ市脇野沢いのししの館・むつ市脇野沢体験農園・むつ市脇野沢リフレッシュセンター 鱈の里・むつ市脇野沢野営場	社団法人むつ市脇野沢農業振興公社 理事長 中嶋 達朗

○指定管理期間…平成24年4月1日～平成29年3月31日(5年間)

施設の名称	指定管理団体および代表者氏名
むつ市介護老人保健施設やげん	医療法人章士会 理事長 三上 史雄

〈詳しくは〉市総務課行革推進担当 ☎22-1111 内線 2122

しいかんのいぐべ!いぐべ! オ一人での参加大歓迎します!

こんなツアーもいぐべ! サービスエリアパーキングエリア  
東北自動車道 SA・PA 巡り

3月25日(日) ※日帰りです  
下北駅(6:30) 道の駅よこはま(7:00)  
※帰りは下北駅21:30頃の予定です

折爪→岩手山→滝沢→矢巾→紫波→北上  
金ケ崎→前沢→金成→長者原→折返し

代金(お一人様) ※食事は含みません。  
各SA・PAで  
ちょいちょい  
つまんで下さい

4,000円 売り切れ必至!

高道道路無料ももちろん終了!だからこの際  
東北自動車道を逃して往復してきましょう!

(株)しいかん 0120-559-529 詳しくはしいかん通信・ホームページからご覧ください

すでに、返済済みでも大丈夫!

借金の相談無料、任意整理1社2万5千円

①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。  
②金利が25パーセント前後だった。

上記①、②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。  
今すぐ、お電話下さい。

アカシアの森法律事務所 弁護士: 今井 正  
☎0176-51-4317  
住所/十和田市西二番町8-4 (十和田現代美術館 駐車場隣)



# 『3.11 津波避難・情報伝達訓練』

## 3月11日 市内は津軽海峡沿岸地域・陸奥湾沿岸地域で実施

市では、東日本大震災から1年を迎える3月11日(日)に、津波に関する住民の理解と関心を深め、防災意識の向上を図り、東日本大震災の記憶を風化させないとともに、市の初動体制を確認、検証することを目的に「3.11津波避難・情報伝達訓練」を行います。この訓練は、青森県および県内沿岸22市町村が実施するもので、市では津軽海峡沿岸地域および陸奥湾沿岸地域の住民を対象として、防災行政用無線放送や広報車による広報、避難所開設訓練を実施します。

昨年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、東北地方を中心に甚大な被害を受けましたが、震災以外にも日本各地で大きな災害が発生し、多くの住民が被害に遭われています。今回の訓練は、対象地域にお住まいの住民のみならずぜひともご参加いただき、災害時の初動のあり方を考えていただくとともに、参加して感じたことなどを行政側に提言していただき、防災対策に反映させることも目的としています。

訓練は次の内容で行う予定であり、訓練への参加をお願いする町内会のみならず、別途ご案内しますので、該当地域の町内会のみならずには訓練参加へのご理解とご協力をお願いします。また、訓練では市内全域に訓練実施に関する放送ならびに津軽海峡沿岸地域および陸奥湾沿岸地域に、数回にわたり訓練放送が行われますので、放送内容をご確認のうえ行動していただくようお願いします。

(い つ) 3月11日(日) 午前9時30分～11時

(どこで) 市内津軽海峡沿岸地域および陸奥湾沿岸地域、市役所本庁舎ならびに各庁舎

(対 象) 市内津軽海峡沿岸地域住民および陸奥湾沿岸地域住民

※ご参加いただく町内会のみならずには、2月15日(水)までに別途案内を送付します(参加は任意)。案内が送付されなかった町内会で、住民避難訓練への参加を希望される町内会がありましたらご連絡ください。

(訓練内容)

○災害想定

3月11日(日)午前9時30分に、青森県東方沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生し、むつ市では震度5強を観測した。

この地震により、太平洋沿岸に大津波警報、陸奥湾に津波警報が発令され、津波による被害も危惧される状況である。

○避難訓練

太平洋沿岸への大津波警報、陸奥湾沿岸への津波警報発令にともない、市では防災行政用無線放送による「サイレン吹鳴」および「避難指示・避難勧告」を放送、サイレン音を確認した住民は津波被害を受けないと判断する高台に避難していただきます(予想津波高は後ほどお知らせします)。その後、「避難所開設」を防災行政用無線放送にて周知しますので、高台に避難した住民は、最寄りの開設された避難所に自ら避難していただきます。

【3.11津波避難・情報伝達訓練予定表】

訓練項目等	時 間
・訓練開始(地震発生)	9:30
・情報収集・伝達訓練	9:30～
・地震発生広報	9:31～
・大津波警報発令(太平洋沿岸)	9:33
・津波警報発令(陸奥湾沿岸)	9:33
・災害対策本部設置・運営訓練	9:45～
・避難指示発令(津軽海峡沿岸地域)	9:45
※避難指示サイレン吹鳴・広報	9:45～
・避難勧告発令(陸奥湾沿岸地域)	9:45
※避難指示サイレン吹鳴・広報	9:45～
・住民避難訓練 (津軽海峡沿岸・陸奥湾沿岸地域)	9:45～
※高台、高台にある学校のグラウンドなどに避難	
・避難所開設・運営訓練 (津軽海峡沿岸・陸奥湾沿岸地域)	10:00～
※開設した避難所に訓練参加住民は避難	
・訓練終了	11:00

(詳しくは)市防災政策課 ☎22-1111 内線 2133

### 『むつ市遺児等卒業祝い金』支給

市では、児童の健全な育成と福祉の増進を図るため、市内にお住まいで、平成24年3月に中学校(特別支援学校を含む)を卒業する児童を養育している、次のいずれかに該当している方に対し、卒業祝金を支給しています。所得制限はありませんので、該当すると思われる方は、手続きをしてください。

〔対象となる児童〕

○父か母または両親が(に)

○次のいずれか1つ

- ・亡くなっている
- ・3か月以上生死が不明
- ・1年以上行方不明
- ・1年以上遺棄されている
- ・心身障害の状態である
- ・1年以上拘禁されている
- ・1年以上以上遺棄されている

- ・ひとり親家庭等医療費受給資格証
- ・児童扶養手当証書
- ・遺族基礎年金証書
- ・身体障害者手帳、愛護手帳、精神障害者保健福祉手帳(父または母のもの)
- ・児童虐待防止手帳(父または母のもの)

〔必要書類等〕

- ・印鑑
- ・健康保険証(申請者本人と対象児童のもの)
- ・養育者名義の銀行口座がわかるもの

〔詳しくは〕

- 市児童家庭課児童家庭担当 ☎22-1111 内線 2516
- 各庁舎市民福祉課
- 川内庁舎 ☎42-12111
- 大畑庁舎 ☎34-12111
- 脇野沢庁舎 ☎44-12111

### 平成24年度 むつ市特別支援教育支援員募集

市教育委員会では、緊急雇用創出事業を活用し、平成24年度特別支援教育支援員を募集します。任用は、面接等により決定し通知します。勤務条件等の詳細はお問い合わせください。

〔業務内容〕

多動傾向や介助を必要とするなど特別な配慮を必要とする児童生徒の学校生活の支援

〔任用予定人数〕6名

〔資 格〕

次のうちいずれか1つを満たす方を優先させていただきます。

- ・学校・幼稚園・保育園・なかよし会等での経験や、子どもに関わる資格がある方。
- ・特別な配慮や支援を必要とする方に関わる経験(保健師・看護師・ヘルパー等)や資格がある方。

〔申込方法〕

ハローワークむつへお申し込みください。

〔申込締切〕2月20日(月)

〔面接日等〕後日通知します。

(問合せ・申込先)  
市学校教育課

☎22-1111 内線 3133

### 平成24年度 未就学児ことばの教室 療育指導員募集

市では、子どもの健やかな成長を支援するために「未就学児ことばの教室療育指導員」の登録者を募集します。

任用は、登録者の中から面接により決定し通知します。勤務条件等の詳細はお問い合わせください。

〔勤務先〕第二田名部小学校 ことばの教室

〔業務内容〕

ことばや社会性の発達に対する指導および適応指導・教育相談等

〔採用予定人数〕3名

〔資 格〕 次のうち、いずれかの資格を有する方。

- ・保育士(療育指導実務経験者)
- ・教員(盲・聾・養護学校教諭の資格を有する方または特別支援教育実務経験者)
- ・言語聴覚士
- ・保健師(特別支援教育の研修受講経験者または療育実務経験者)

〔申込方法〕 随時受付します。

※4月からの任用を希望される方は2月24日(金)までにご登録ください

〔面接日等〕 3月4日(日) 市役所本庁舎にて実施

※集合時間等詳細は後日連絡します

(問合せ・申込先)  
市健康推進課母子保健担当

☎22-1111 内線 2571

## 平成24年度 一部事務組合下北医療センター 看護師等修学資金貸与制度希望者募集

一部事務組合下北医療センターでは、看護師および助産師の充足を図ることを目的として、将来「むつ総合病院」で看護師または助産師としてその業務に従事しようとする方で、平成24年4月から養成施設に入学する方を対象に、修学に必要な資金を貸与する制度を実施します。



- 〈募集対象〉**  
看護師または助産師免許取得後、むつ総合病院にてその業務に従事しようとする方で、平成24年4月より看護師または助産師学校、大学等の養成施設に入学する方
- 〈選考基準〉**  
申請書類により志望動機、家族構成、経済状況等を総合的に判断し決定
- 〈貸与期間〉**  
平成24年4月1日～貸与される方が在学する養成施設の正規の修学期間
- 〈貸与額〉** 月額 50,000 円
- 〈募集人員〉** 20 名程度  
※今後の退職予定者数等を勘案し決定
- 〈募集期間〉** 4月2日(月)～5月7日(月)
- 〈提出書類〉**
- ・修学資金貸与申請書
  - ・看護師等養成施設の在学証明書

### 〈貸与金の返還について〉

- ①養成施設を卒業後1年以内に看護師等の免許を取得し、直ちにむつ総合病院において看護師等としてその業務に就き、修学資金の貸与期間以上勤務した場合は、全額免除します。
- ②①に該当する方で、修学資金の貸与期間未満勤務した場合は、「従事月数×支給額」を免除し、残額を一括返還していただきます。
- ③むつ総合病院に勤務しなかった場合は、貸与全額を一括返還していただきます。  
※修学資金要項、申請書類は、むつ総合病院総務課で配付しています。

## 平成24年度 臨時職員登録者募集

職 種	勤務時間	賃金日額	主な休日
臨時事務補助・臨時医療事務	8:15～17:00	日額 5,611 円	土曜・日曜・祝日
臨時看護助手	8:30～17:15 (病棟) 8:15～17:00 (外来等)	日額 6,913 円	土曜・日曜・祝日

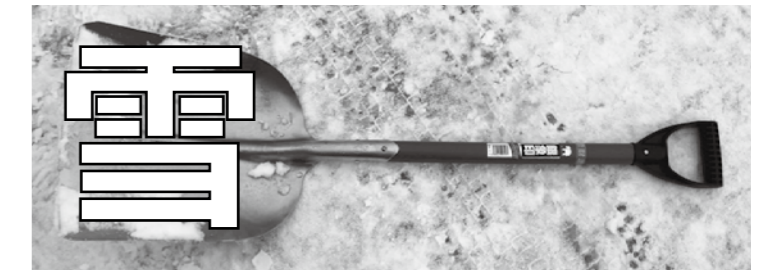
- 〈臨時看護助手の主な業務〉**  
医療機器の洗浄・滅菌、病棟のシーツ交換、患者の食事介助・入浴介助、看護師の補助業務
- 〈申込受付時間〉** 午前8時30分～午後5時  
※土曜・日曜・祝日および正午～午後1時を除く
- 〈申込方法〉**  
病院指定の履歴書を本人持参により提出(郵送可)。
- 〈任用(採用)方法〉**  
書類選考で選ばれた方に対し、面接試験を実施します。

なお、一度登録されますと、当該年度末まで臨時職員希望者として登録されます。  
※今年度中に登録された方で、平成24年度も引き続き登録希望される方は再度登録していただく必要があります

### 〈勤務条件〉

- ・資格、免許等の有無は問いません
  - ・必要に応じ、早出、遅出、休日等時間外勤務をしていただく場合があります。
- その他詳細についてはお問い合わせください。

(問合せ・申込先)  
むつ総合病院総務課人事係 〒035-8601 むつ市小川町 1-2-8  
☎ 22-2111 内線 3221 (臨時職員登録)・3873 (修学資金)



## による事故にご注意を！

寒さが厳しくなり、雪かきをする機会が増えてきました。雪かきなどをするときは、事故が起きないように次のような点に注意して、隣り近所のみなさんと協力して行いましょう。

- ・晴れの日の屋根の雪は溶け始め、ゆるんでいるため十分に注意しましょう。
- ・雪下ろしは早めに行いましょう。
- ・除雪の際は周囲を確認し、歩行者に注意しましょう。

### ☆ツラツラや落雪に注意！

- ・道路を歩く時は、足もとばかりではなく、頭上にも気をつけましょう。
- ・軒下は突然の落雪やツラツラが

- ・雪かきは道路をぶさがないように、雪の置き場に気をつけましょう。
- ・雪下ろしは、家族・親戚・隣近所の人など、大人数で協力しましょう。
- ・屋根に登る時は、はしごの固定を確認し、命綱とヘルメットを身につけて作業をしましょう。



〈詳しくは〉  
市防災政策課  
☎ 22-1111 内線 2135

落ちてくると恐れがあります。軒下からは離れて歩くようにしましょう。  
・子どもを外で遊ばせる時は、軒下や除雪作業現場などの近くでは遊ばないように注意を促しましょう。

☆冬場は車のスリップ事故も多くあります。普段よりも車間距離をとり、日頃から安全運転を心がけ、無理のない運転をしましょう。また、火事や地震など、いざというときに備えて、家の周りの雪は片付けておきましょう。



「1日1円」  
ご家族に大きな安心を！  
家族そろって  
交通災害共済へ  
加入しましょう！

- 〈会費〉 一般・1人350円 学童団体1人300円  
〈共済期間〉 平成24年4月1日～平成25年3月31日
- 〈受 付〉  
市環境政策課および各庁舎市民福祉課で予約受付中。また、各町内会や各学校等へも加入の手続きをお願いしています。
- 【交通事故による弔慰金・見舞金の金額】
- ①死亡した場合：100万円
  - ②入院・通院の場合：2万円～15万円
- （治療実日数による）
- 【請求期間】  
事故があった日から1年以内
- 【交通事故にあつたら？】  
必ず警察署または最寄りの交番に届け出てください。相手のいない自転車等の自損事故も届け出ましょう。
- 【見舞金請求に必要な書類】
- ①自動車安全運転センター発行の交通事故証明書
  - ②医師の診断書または整形外科の証明書 診断書用紙は市環
- 〈詳しくは〉  
市環境政策課  
☎ 22-1111 内線 2453  
各庁舎市民福祉課  
川内庁舎 ☎ 42-2111  
大畑庁舎 ☎ 34-2111  
脇野沢庁舎 ☎ 44-2111
- ③会員登録  
④死亡したときは死体検案書  
または死亡診断書  
⑤印鑑  
⑥県内に本・支店のある口座振替ができる金融機関の通帳

違う? 同じ?

この前、新聞記事で日本に住む外国人が「日本に住めば住むほど、この国は自分の国と同じだと感じる」と書いてあるのを読みました。その一方で、日本人はアメリカ人との「違い」について興味を持っている人が多くいると感じます。多文化共生のアメリカの小学校では白人の人が日本人の生徒に向かって「何で目が黒いの?」と聞く事は絶対にないと思います。しかし、日本では社会人でも、私に向かって「英語話せるでしょう! すごいね! 私は話せないわ~」とわざわざ共通点ではなくて、相違点を話す日本人が多いです。私も長く日本に住んで「日本人とアメリカ人は同じ人間だな~」と日常的に思うけど、今でも「納豆は食べれるの? 箸は使えるの?」と月に1回は聞かれます。

むつ市国際交流推進員である私の仕事は、むつ市を国際化させる事です。そのために、ラジオで「Cultural Differences Corner」というコーナーで日本とアメリカの違いについていつも語ったり、このエッセイでも「違い」について書いたりする事が多いです。小学校に英語を教えに行った時でも、「カタカナと英語は違うからアップルとAppleは違う」と教えたり、動物の鳴き方も国によって違うと教えたりします。

しかし、長く日本に住んでいる国際交流員やALTは、こういうふうに「違い」にばかり集中するところが良くないと感じる人が多いようです。かといって、私は「違い」について教える事は間違っていないと思います。例えば、私も学生の時は日本についてたくさん勉強しました。しかし、その授業で

Amy's Essay  
~エイミーのヨモヤマ話~



国際交流推進員 山道エイミー

は、「日本人も月~金まで働くのが一般的です。アメリカ人と同じく1日3食を食べます。日本にもマックがあります。」という共通点については勉強しませんでした。アメリカと似ているところばかり教えられても全く勉強にならなかったと思います。

それでも、「違う」ことだけを教えるのは良くないと思う人はたくさんいます。例えば、宗教や価値観が違うというだけで戦争になる事があります。みんなが「同じ」だったら戦争なんて存在しないと思っている人もいるでしょう。新聞にこんな事を書いた外国人も「日本人と外国人はそんなに違わない! 同じ人間なのに、何でそんなに国の違いについて語るんだろう~」と書いていました。

それでも私は違いについて教え続けたいです。このエッセイを書き続けて5年以上経ちましたが、もうすでに「違い」について書くのは大変です。実は非常にネタ切れです。しかし、アメリカと日本の「同じ」ところを紹介したら、本当に切りがないほどたくさんあります。みなさんも私と同じように「違う」、「違う」と言われているうちに「同じ人間なんだ~」と実感すると思います。そう信じて、私はこれからも「違い」について紹介し続けようと思っているので、今年もよろしくお願ひいたします。

暮らしに役立つ  
**税情報**



〈問合せ先一覧〉  
市税務課 ☎22-1111  
市民税担当 内線2212~2215  
固定資産税担当内線2222~2225  
納税管理担当 内線2252・2253  
収納担当 内線2232~2236  
川内庁舎管理課 ☎42-2111  
大畑庁舎管理課 ☎34-2111  
脇野沢庁舎管理課 ☎44-2111

軽自動車(原付自転車・自動二輪・軽四輪車等)の異動手続きはお済みですか?

軽自動車税は毎年4月1日の所有者に課税されますが、4月1日までに手続きが完了されないと、所有していないにもかかわらず課税されたり、所有者が変わったにもかかわらず古い所有者に課税されます。

なお、3月になりますと窓口の混雑が予想されますので、手続きはお早めをお願いします。

- ◆原付自転車・小型特殊自動車…市税務課市民税担当  
・手続きには、印鑑とナンバープレート(廃車の場合)が必要です。  
・ナンバープレートを紛失した場合はお問い合わせください。
- ◆上記以外の軽自動車…軽自動車協会(☎017-739-0441)  
手続きに必要な書類等については軽自動車協会へご確認ください。

〈詳しくは〉市税務課市民税担当

納税週間『夜間・休日収納窓口』開設

市では、毎月の25日から末日までを納税週間として、平日の窓口業務に加え、夜間および休日に収納窓口を開設しています。市税等の納付を受け付けていますので、仕事などで日中に金融機関での納付が難しい方はどうぞご利用ください。また、開設中は口座振替加入手続きもできますので、ご希望の方は通帳とお届け印をご持参ください。

※納税相談および口座振替の受付も随時行なっています

〈詳しくは〉市税務課収納担当・納税管理担当

〈開設日時〉  
2月25日(土)~29日(水) ※土曜・日曜を含む(平日)  
午前8時30分~午後7時30分(土曜・日曜) 午前8時30分~午後5時15分  
〈開設場所〉  
市役所本庁舎税務課

保育料のお支払いはお済みですか?

納期限を過ぎた保育料はありませんか?  
市では、2月23日(木)から29日(水)までの期間、平日の窓口業務に加え、夜間や休日に窓口を開設して、保育料の納付相談を行います。仕事等で日中の納付が難しい方は、ぜひこの機会をご利用ください。

なお、納付書を紛失した場合は再発行しますので、ご連絡ください。また、保育料の納付には、便利な口座振替の方法もありますのでご検討ください。

〈開設時間〉  
平日 午前8時30分~午後7時  
土曜・日曜 午前8時30分~午後5時15分

問合せ先  
市児童家庭課保育担当  
☎22-1111 内線2522

赤十字社員増強運動にご協力を

日本赤十字社は、みなさんが社員となって納めていただく社費と寄付金により、世界各国での救援活動をはじめ、献血事業や医療事業等さまざまな事業を行っています。

2月は、日本赤十字社の社員増強運動月間です。今年も町内会の方や赤十字奉仕団を通じて社資の募集を行いますので、一人でも多くの方々のご協力をお願いします。

昨年募った日本赤十字社社資の合計は  
**1,047万2,550円**(むつ市合計)でした  
ご協力ありがとうございました!

〈問合せ先〉  
日本赤十字社青森県支部むつ市地区事務局  
(市児童家庭課内) ☎22-1111 内線2512

平成24年度

むつ市図書館奉仕員募集

〈業務内容〉  
図書館サービス業務

〈採用予定人数〉3名

〈資格〉  
市内にお住まいの、土曜・日曜・祝日に勤務が可能でかつ次の要件の1つ以上に該当する方。

- ・図書館司書、司書補または司書教諭の資格がある方
- ・図書館の勤務経験がある方
- ・図書館奉仕に必要な理解と熱意がある方

〈選考方法〉

- ・第一次選考：書類審査
- ・第二次選考
- …第一次選考合格者による面接審査

〈提出書類〉

- ・応募申込書(履歴書)
- ※所定の様式に自筆記入
- ・司書等の資格証明書の写し
- ・作文(課題「むつ市立図書館の役割と図書館奉仕活動」)
- ※市販の4000字詰め原稿用紙(B4版)を使用し、必ず自筆記入により、概

ね2~5枚程度にまとめてください

〈応募申込書配付場所〉

- 市立図書館、市役所本庁舎
- 総合案内、各庁舎、各公民館
- ※郵便で請求する場合は、返信用封筒(長3封筒に80円切手を貼付、宛名を明記)を同封のうえ、ご請求ください

〈申込受付期間〉

- 2月20日(月)~3月5日(月) 午前9時~午後5時
- ・土曜・日曜も受け付けます
- ・受付は市立図書館事務室で行います。(蔵書点検等で閉館中の場合は、正面に向かって右側奥に職員玄関があるため、そこから入館してください)
- ・応募申込書等を郵送する場合は、封筒表面に「奉仕員応募」と朱書きしてください(2月5日消印有効)

〈問合せ・申込先〉

〒035-00073  
むつ市中央2-1-10  
市立図書館 ☎28-13500

むつ市電気自動車製作企画連載 第10回

電気自動車を製作します

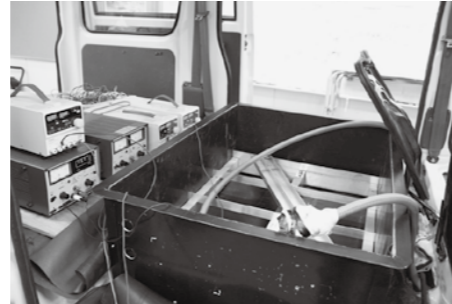


バッテリー搭載ボックスを装着 ついに駆動テスト実施

ついにタイヤが動いたぞ！

1月中旬の午後5時過ぎ、外は真っ暗の中、県立むつ工業高校の機械加工実習室では、自動車部員および先生方により、ミッションとモーターの接続やバッテリー搭載ボックス装着等による作業の遅れを取り戻すべく、急ピッチで製作作業が進められていました。これまで冬休みも返上で作業を続けていたとのこと。前回ご紹介した改良版バッテリー搭載ボックスは、何とか運転席後方に装着され、この日はついに駆動テスト実施となりました。

駆動テストは、まずは交流電源を「直流交流安定化電源」で直流電源へ変換した低電流で行います。



改良版バッテリー搭載ボックス（写真上右側）を搭載。駆動テストは、バッテリーの代わりに直流安定化電源（写真上左側）を使用する。イグニッションキーを回し（写真下）、果たして車輪は動いてくれるのか……！



無事タイヤは動いてくれるのか……。一同が固唾を呑む中、調整と駆動テストが繰り返される。幾度かの失敗の末、ついに……！

低電流のためゆっくりとではありますが、ジャッキアップされた車両の後輪がするすると回転！一同ほっと胸をなで下ろした瞬間でした。

電子科の太田哲先生によると、「今後は、電圧を上げた同様の試験やウィンカー、ライト類といった電装品の取り付けと作動確認を行なった後、

バッテリーを搭載して接続したい」と話していました。

いよいよ完成間近！ 続報にご期待ください！

後輪が動き出した瞬間（写真下）とそれを見守る自動車部員と先生方（写真右）



むつ工生徒研究発表会で電気自動車製作について発表

1月20日（金）、県立むつ工業高校において「生徒研究発表会」が開催されました。学科毎に取り組んでいる課題研究の一環として電気自動車製作に参加している同校電子機械科3年生の川端竜也君、金澤祥吾君、石田涼一郎君の3名が発表しました。

当日は、スペース等の都合上、実車をステージに展示することはできませんでしたが、全校生徒を前に、プロジェクターを活用しながらこれまでの製作過程や苦労した点などについて発表しました。

彼らは卒業まであとわずかとなりましたが、年度内の完成に向け、懸命に取り組んでくれることを期待しています！



生徒研究発表会で発表する電子機械科のみなさん

今回は、ついに完成発表会の様子をご紹介します！

〈詳しくは〉市企画調整課エネルギー政策担当 ☎22-1111 内線 2333

家庭でできるきれいな川づくり

普段、私たちが何気なく使用している「水」。私たちの生活に欠かせないものとして、飲み水などの生活用水や、さまざまな産業などに利用され、私たちの生活や地域産業を支えています。しかし、生活が豊かになった今、たくさんのお水を汚す原因となり、また、たくさんのお水を排出するようになり、川の水質が汚れる原因となつてい



川内川河口付近

◆台所編

- ・食への物や飲み物は必要な分だけ作り、残り物を出さないようにしましょう。
- ・油はできるだけ使い切るようにしましょう（やぶを得ず捨てる場合、古新聞等でしみこませ、燃えるゴミとして捨てましょう）。
- ・食器や鍋の汚れは、紙などでふき取ったり、へらでかき取ってから洗いましょう。
- ・水切りネットを使い、食べ残し等を流さないようにしましょう。
- ・米のごみ汁は、植木の水やりに使いたまわす。良い肥料になります。



◆トイレ、お風呂、洗濯編

- ・植物成分でできた石けんや無リン洗剤を使うようにしましょう。
- ・トイレの掃除は、こまめに行いましょう。
- ・石けんや洗剤は、適量を使用しましょう。
- ・お風呂の残り湯は、洗濯に使いましょう。
- ・（衛生上）すすぎは水道水で。
- ◆その他
  - ・下水道接続地域は、下水道へ接続しましょう。



〈詳しくは〉

市環境政策課環境衛生担当 ☎22-1111 内線2452

むつ市一般廃棄物処理基本計画（案）パブリックコメント実施中

市では、「むつ市一般廃棄物処理基本計画」について、今年度中の計画策定を目指し作業を進めていますが、このたび計画（案）がまとまり、今月より市ホームページおよび市環境政策課、各庁舎市民福祉課において公開しています。

市民のみなさまの生活に密接に関係する、ごみ処理にかかる中・長期的な計画に、市民のみなさまの声を反映させるため、この計画（案）に対するパブリックコメントを実施し、次のとおりみなさまからのご意見を広く募集します。

〈ご意見・ご提案の応募方法〉

住所、氏名、職業、電話番号、ご意見・ご提案をご記入のうえ、郵送、FAX、電子メールまたは持参によりご提出ください（必要な事項が記入されていれば、どのような形式でも構いません）。

〈応募締切〉2月22日（水）必着

『一般廃棄物処理基本計画』とは？

「廃棄物の処理および清掃に関する法律」第6条の規定により市町村に義務づけられている、概ね今後10年間の一般廃棄物の処理に関する基本的な事項・施策について定める基本計画です。

〈問合せ・応募先〉市環境政策課廃棄物対策担当

〒035-8686 むつ市中央1-8-1 ☎22-1111 内線2462 ☎22-5825

✉mt-haiki04@city.mutsu.lg.jp 市ホームページ http://www.city.mutsu.lg.jp/

# むつ市情報ポケット

information

むつ市役所

0175-22-1111

info@city.mutsu.lg.jp

## お知らせ

### 税務署からのお知らせ

○平成23年分所得税の確定申告(受付および作成指導)  
2月16日(木)～3月15日(木)  
午前9時～午後5時  
※土曜・日曜を除く

※申告書の作成は、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「確定申告書等作成コーナー」を利用して便利です。「確定申告書等作成コーナー」は、画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額等が自動計算され、所得税や消費税の確定申告書などを作成できる便利なシステムです。また、作成したデータは印刷して書面で提出できる他、「e-Tax(国税電子申告・納税システム)」を利用して、インターネット

ネットで自宅や事務所などから提出することができます。申告書の作成・提出は、さらに便利で使いやすくなったe-Taxをお勧めします。詳しくは、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。

### ○所得税の還付申告受付

給与所得者で確定申告の必要がない方でも、次のいずれかに該当し、源泉徴収された税金が納め過ぎになっている場合には、還付を受けるための申告(還付申告)により税金が還付されます。

- ・災害や盗難などにより、住宅や家財などの資産に受けられた損害などについて雑損控除を受けられる場合
- ※東日本大震災により被害を受けた方については、雑損控除の特例等の税制上の措置がありますので、最寄の税務署にお尋ねください
- ・病気やけがなどで支払った多額の医療費について医療費控除を受けられる場合
- ・家屋を住宅借入金等で新築や購入、増改築等として、特定増改築等住宅借入金特別控除を受ける場合など

給与所得者などの還付申告は、2月15日(水)以前でも提

出できます。また、還付金の受け取りは、銀行などの預貯金口座への振込が便利です。

問合せ先  
むつ市税務署 ☎22-13294

### ウエルネスパークからのお知らせ

○健康発信地！「体力測定会」  
2月11日(土)～26日(日)  
午前10時～午後8時  
どんな簡単な9種類の測定  
参加費 300円  
※測定後ジムまたはプール2時間利用可

○すつきり健康教室  
2月25日(土)  
午後1時～2時30分  
どんな  
体組成分析、姿勢改善体操  
参加費 300円(要予約)  
○カラダリフレッシュ教室  
2月7日～毎週水曜日  
午後1時30分～2時30分  
どんな  
骨盤タイエット、ボールでシエップ、柔軟性向上ほか  
定員 10名(要予約)  
参加費 500円  
☆3教室共通  
どこでもウエルネスパーク  
対象 18歳以上の方(高校生除く)  
準備するもの  
内履き、タオル、飲み物、運

### 各種催し・講座等

#### まちの駅七福ホット情報

どんな

青森県立保健大学の最近の取り組みならびに学生生活等をご紹介します。名づけて「活彩！保健大学だより」  
2月14日(火)～28日(火)  
午前10時～午後6時  
※土曜、日曜も営業

どこでもまちの駅七福  
問合せ先  
まちの駅七福 ☎31-0220  
青森県立保健大学 中村  
☎017176512141

### 「下北検定」実施！

下北のことをどれだけ知っているか、あなたの「下北人度」を試してみませんか？  
2月18日(土)  
午前11時～11時40分  
※午前10時30分受付開始

下北会場：下北文化会館  
東京会場  
：下北沢一番街商店街振興組合事務所2階

「しもきた」豊かさを求めて「北のバイオニア発行」、「くるりんしもきた(青森県下北半島旅ガイド)」各市町村役場、観光施設等に配置から下北の歴史、自然、文化などを題材にして50問を出題します。

定員 いずれも先着順

下北会場：100名  
東京会場：15名  
参加費 無料  
申込方法  
電話またはFAX(氏名・住所・電話番号、受験会場を明記)でお申し込みください。

問合せ・申込先  
下北地域県民局地域支援室  
☎22-11195  
☎22-11176

### 青森原燃テクノロジセンター 出前講座 in むつ市開催

「走る！踊る！ロボット作り体験」  
「タフツチ君」作り挑戦！  
講師 お楽しみ科学実験出前屋 萌出浩氏  
どんな  
タフツチモーターで動き回る「タフツチ君」作り挑戦！

2月18日(土)  
午後1時30分～4時  
どこでも中央公民館

## 各種相談日程

法律相談 市秘書広聴課 ☎22-1111内線2152  
3月23日(金) 場所は市民相談室。予約制です。相談の際はできるだけ関係書類を持参してください。

法律相談 青森県弁護士会 ☎017-777-7285  
毎月第1・2金曜日 場所はむつ商工会議所。料金は5,000円、13:00～16:00 予約制です。(扶助制度があります)

行政相談 市秘書広聴課 ☎22-1111内線2152  
3月19日(月) 場所は市民相談室。行政が行う仕事についての各種相談を受けます。

行政相談 大畑庁舎管理課 ☎34-2111  
3月9日(金) 場所は大畑庁舎2階第2会議室。行政が行う仕事についての各種相談を受けます。

人権相談 青森地方方法務局むつ支局 ☎23-3202  
土・日・祝日を除く毎日 場所は下北合同庁舎2階相談室。家族間や近隣関係のこと、学校や職場内のことなどの相談を受けます。

心配ごと・結婚相談 むつ市社会福祉協議会相談所専用電話 ☎22-2731  
月～水・金曜日 場所は社会福祉協議会(市役所本庁舎内)。祝日および木曜日は休み。

教育相談 相談専用電話 ☎22-0974  
土・日・祝日を除く毎日 場所は教育研修センター。予約制です。中学生までの教育に関する相談に応じています。

こころの健康相談 下北地域県民局地域健康福祉部(むつ保健所) ☎24-1231  
毎月1回 場所は地域健康福祉部(むつ保健所)。予約制です。心の悩み、心の病気、認知症等の相談を随時受けます。

女性の健康相談 下北地域県民局地域健康福祉部(むつ保健所) ☎24-1231  
3月15日(木) 場所は地域健康福祉部(むつ保健所)。予約不要。

暮らしとお金の安心相談会 消費者信用生活協同組合青森相談センター ☎017-752-6755  
第3水曜日 場所は市役所本庁舎市民相談室。予約制です。暮らしやお金の悩みについての相談を受けます。

消費生活相談 むつ市消費生活センター ☎22-1353  
土・日・祝日を除く毎日 場所は市役所本庁舎商工観光課内。契約や悪質商法、多重債務などの相談を受けます。

### むつ来さまい館だより

○かさまいかふえVOL.3  
下北の特産品を使ったオリジナルスイーツの実演試食会  
2月25日(土)  
午後2時～4時  
どこでもむつ来さまい館  
問合せ  
☎63-4681

対象・定員 小学生・20名(先着順)  
参加費 1人300円(材料費)  
申込方法  
1月16日(月)受付開始(平日午前8時40分～午後5時。お電話にて)  
問合せ・申込先  
青森原燃テクノロジセンター 研修部 佐々木 ☎63-4671  
☎63-4681

下北産ベリーと下北ワインを使用したスイーツ  
講師(有)アンジェリック  
オーナーシエフ 戸康彦氏  
料金・定員 500円・50名  
試食会チケット  
2月15日(水)販売開始  
フリーマーケット  
2月18日(土)  
午前9時～午後2時  
どこでもむつ来さまい館  
料金 1区画1,000円  
問合せ・申込先  
むつ来さまい館 ☎33-8191

第29回木曜クラブ杯争奪卓球大会出場者募集  
どこでも市民体育館  
対象  
社会人または社会人で定時制の高校や大学に通う方  
参加費 1チーム3,000円  
※個人参加者は1,000円  
※詳細はお問い合わせください  
問合せ先  
木曜クラブ会長 川西宏樹  
☎22-2176 午後5時迄  
☎090-3754-6540  
☎22-2177  
高森義信 ☎24-5480(FAX兼用)

糖尿病ミニ教室開催  
3月までの  
第1、第2、第5水曜日  
午前8時～8時15分

どこでも市民体育館  
対象  
社会人または社会人で定時制の高校や大学に通う方  
参加費 1チーム3,000円  
※個人参加者は1,000円  
※詳細はお問い合わせください  
問合せ先  
木曜クラブ会長 川西宏樹  
☎22-2176 午後5時迄  
☎090-3754-6540  
☎22-2177  
高森義信 ☎24-5480(FAX兼用)

### むつ科学技術館だより

【2・3月シアター上映】  
いつ・どんな  
①午前10時～③午後3時  
世界絵本箱シリーズ「スイミー(他4本)」(30分)  
②正午～「清酒のルーツ復活」(35分)

次のページへ続く




健康教室・健康相談・健康診査	
赤ちゃん教室(アレルギー)	むつ地区
3月14日(水) 平成23年6月～11月生まれの乳児 14:10～14:20 下北文化会館集会娯楽室	
離乳食教室	むつ地区
3月14日(水) 平成23年10月および11月生まれの乳児 10:00～10:10 下北文化会館集会娯楽室	
離乳食教室・赤ちゃん相談	川内・脇野沢地区
3月7日(水) 平成23年3月～11月生まれの乳児 10:00～10:10 川内庁舎	
離乳食教室・赤ちゃん相談	大畑地区
3月9日(金) 平成23年6月～11月生まれの乳児 10:00～10:10 ふれあいかん	
10か月児健康診査	むつ地区
3月16日(金) 平成23年5月生まれの乳児 12:50～13:00 下北文化会館	
1才6か月児健康診査	むつ地区
3月6日(火) 平成22年8月生まれの幼児 12:50～13:00 下北文化会館	
2才児健康診査	むつ地区
3月8日(木) 平成21年9月生まれの幼児 12:50～13:00 下北文化会館	
3才児健康診査	むつ地区
3月1日(木) 平成20年9月生まれの幼児 12:00～12:20 下北文化会館	
健康なんでも相談	全地区
毎週月～金曜日 保健師や栄養士がご相談をお受けします 8:30～17:15 市健康推進課 ※祝日、年末年始を除く	

**防災行政用無線情報テレフォンガイド**  
**☎電話で放送内容を確認できます☎**  
 各地区放送内容の確認はこちらへ！(自動音声)  
 むつ地区 ☎22-7400 川内地区 ☎42-3741  
 大畑地区 ☎34-3000 脇野沢地区 ☎44-3741  
 ※平日の午前8時30分～午後5時15分の間に更新しています。  
 〈詳しくは〉市秘書広聴課 ☎22-1111 内線2152

# お元気ですか！

## 保健コーナー

〈詳しくは〉市健康推進課 ☎22-1111  
 川内庁舎市民福祉課 ☎42-2111  
 大畑庁舎市民福祉課 ☎34-2111  
 脇野沢庁舎市民福祉課 ☎44-2111



### ～これからの予防接種日程～

※川内診療所・大畑診療所・脇野沢診療所は、10日前までに各庁舎市民福祉課へ予約が必要です

麻しん風しん ◎1才～2才未満 ◎年長児(平成17年4月2日～18年4月1日生まれ)

実施日	実施場所・受付時間
3月2日(金)	菊池医院 13:30～14:30
	ちばクリニック 14:00～15:00 (接種時間 14:00～15:30)
	どんぐりこどもクリニック 14:00～15:00
3月7日(水)	※大畑診療所 14:45～15:00
3月14日(水)	※脇野沢診療所 13:00～13:20
3月15日(木)	※川内診療所 13:30～13:50

三種混合 ◎3か月～7才6か月未満

実施日	実施場所・受付時間
3月8日(木)	※脇野沢診療所 13:00～13:20
3月21日(水)	※大畑診療所 14:45～15:00
3月22日(木)	※川内診療所 13:30～13:50
3月23日(金)	菊池医院 13:30～14:30
	ちばクリニック 14:00～15:00 (接種時間 14:00～15:30)
	どんぐりこどもクリニック 14:00～15:00

B C G ◎平成19年4月2日～21年2月生まれ

実施日	実施場所・受付時間
3月7日(水)	下北文化会館 12:45～13:00
3月22日(木)	下北文化会館 13:15～13:30

日本脳炎 ◎3か月～6か月未満

実施日	実施場所・受付時間
3月9日(金)	下北文化会館 13:15～13:40
3月13日(火)	下北文化会館 13:15～13:40
3月15日(木)	下北文化会館 13:15～13:40

※2月21日(火)、22日(水)は臨時休館となります。  
 問合せ先)むつ科学技術館 ☎25-12091  
 下北の地域資源を巡る親子体験学習会参加募集  
 (いつ)3月3日(土)  
 午前9時～午後5時(予定)  
 (どこ)下北文化会館  
 (どんな)青森県むつ合同庁舎集会所、市内各地でバター作り体験や鯨鯨鍋の調理体験、木工体験など  
 (対象)下北地域在住の小学3年生  
 (定員)30名程度  
 (参加費)無料 ※飲み物等各自用意  
 (応募方法)住所氏名参加者全員の年齢、電話番号、FAX、Eメール、下北を明記のうえEメール、FAX、郵送いずれかの方法(どちら)応募ください。  
 (応募締切)2月20日(月)  
 ※参加可否等については、2月27日(月)までに郵送で通知します。  
 (問合せ)応募先)むつ市中央1-1-8 下北地域住民局地域支援室 ☎22-11195 ☎22-11176 sh-rankei@pref.aomori.lg.jp

下北文化会館自主事業 第2回サークル活動発表会「SHIMOKATSU」開催  
 (いつ)3月3日(土)、4日(日)  
 展示部門：午前10時～午後5時 ※4日は午後3時30分まで  
 舞台部門：午後2時～4時  
 (どこ)下北文化会館  
 (どんな)下北文化会館を拠点にサークル活動をしている団体が、日頃の練習成果を発表します。当日は、ライブフリーで素敵なプレゼンとも用意しています。  
 (入場料)無料  
 (参加団体)琴名流大正琴むつ下北支部千姫の会、五十九丸祭組、下北タツプタンスチームジタンターズ、Gemmy Peaks、ジャギーむつ、創作ダンス・キャッツアイ、太極拳むつサークル、ダンスクラブ「下北」、手編みサークル、ビューティフルフラ・むつ、ハラウ、むつ花架拳サークル、むつ太極拳くらぶ、むつフワフワアレンジメント、むつろくあ協会、ヨガ・ピンクロータス、ちやんじ Smile&Smile、よんこいチーム和心伝心、ラテンシヨータンスサークル  
 (問合せ)先)下北文化会館 ☎22-8411

「プリザードフラワーアレンジメント」参加募集  
 (いつ)3月20日(火) 午後1時30分～4時  
 (どこ)下北文化会館  
 (どんな)初心者でもできる簡単でかわいいういフォームデザインです。旅立ちのシーズンのギフトにぴったりです。  
 (参加費)3,900円  
 (定員)8名(先着順) <http://shimobun.com/>

募集します  
 (準備するもの)ペンセット、ハサミ、コットンまたは脱脂綿、木工用ボンド、新聞紙、ごみ袋、ふきん、作品を持ち帰る袋など  
 (申込受付期間)2月12日(日)～29日(水)午後8時  
 ※平日は午後6時以降受付  
 (問合せ)申込先)プリザードフラワーーム『raara』 佐藤 ☎0800-6007-8172 ☎0900-2029-4543

春季ナイターテニス教室(硬式)開催のお知らせ  
 (いつ)3月7日～4月25日の期間の毎週水曜日午後7時～9時(8回)  
 (どこ)しもきた克雪チーム  
 (対象)定員 初心者の方・60名 ※フットサル貸出あり  
 (参加費)一般・3,000円 協会員・1,500円  
 ※コート代、ボール代として(申込締切)3月7日(水) ※先着順  
 (問合せ)申込先)むつテニス協会 山田 ☎29-4588 齊藤 ☎22-7116

むつ市老人クラブ連合会 「生きがいサークル」3月の日程

はじめて参加される方はあらかじめご連絡ください。なお、お花と手芸は材料費が必要です。

◆老人憩いの家『禄寿荘』(新町) ☎23-5800

お花教室	1日(木)・15日(木)
手芸教室	6日(火)・13日(火)
詩吟教室	2日(金)・16日(金)
踊り教室	14日(水)・28日(水)
お茶教室	8日(木)・22日(木)
習字教室	9日(金)
コーラス教室	12日(月)・23日(金)
ダンス教室	14日(水)・28日(水)
カラオケ教室	12日(月)・26日(月)
囲碁・将棋教室	6日(火)・13日(火)
着付教室	7日(水)・21日(水)

〈時間〉ダンス教室は午後1時～3時、カラオケ・囲碁・将棋教室は午後1時～4時、その他の教室は午前10時～正午

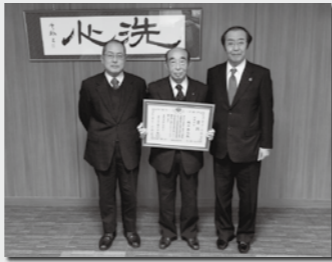
◆老人憩いの家『福寿荘』(川守町) ☎29-1800

詩吟教室	6日(火)
日舞教室	5日(月)・19日(月)
着付教室	13日(火)・27日(火)
唱歌教室	2日(金)・16日(金)
カラオケ教室	8日(木)・22日(木)

〈時間〉カラオケ教室は午後1時～4時、その他の教室は午前10時～正午  
 ※各教室とも新しく会員を募集しています。「禄寿荘」「福寿荘」または各単位老人クラブ会長までお問い合わせください。

12月14日(水) / 橋本春治氏 林野庁長官賞受賞を報告

11月22日(火)に東京都で行われた、森林の適正管理や経営の改善などに努める森林経営者を表彰する、第50回農林水産祭の「全国林業経営推奨行事」において、市内在住の機械販売店経営橋本春治さんが林野庁長官賞を受賞されました。この日、市役所本庁舎を訪れ、宮下市長へ報告を行いました。橋本さんは約60年にわたり、本業の傍ら、所有する下北地域の山林に植林および管理を続けており、現在所有する山林は約200ヘクタールにも及ぶとのこと。いつまでも健康で植林を続けていただきたいと思います。受賞おめでとうございます。



12月26日(月) / 「品川汁」手作り体験(その壺・味噌仕込編)

川内公民館において、川内町婦人団体連絡協議会会長の中島慶子さんを講師に招き、川内町に伝わる郷土料理「品川汁」の手作り体験(味噌仕込編)を開催しました。



煮た大豆を昔ながらのミキサーを使い、潰してミンチ状にし、それをいったんシートの上に広げ、冷ました後に糀と塩を混ぜ、丸めた大豆を空気が味噌の中に残らないよう桶の中に隙間なく仕込みをしました。

今回、手作り体験に参加した中学生6名と小学生5名は、仕込み経験があるためか結構手慣れた手つきで行なっていました。

この日みなので仕込んだ味噌は、3月中旬頃に完成する予定で、完成後に再度集まり「品川汁」を作る予定です。

最後に講師である中島慶子さんは参加者に対し、「もし作る機会があったら、もう一度挑戦してみてください」と話していました。

3月中旬まで楽しみですね!



1月9日(月) / むつ地区ボーイスカウト・ベンチャースカウトが募金活動実施



むつ地区の高校生を中心とした日本ボーイスカウト・ベンチャースカウトたちがこの日、マエダ本店において東日本大震災による被災者支援のための募金活動を行いました。

震災により多くの尊い命が奪われ、また、その中には同じスカウト活動をしている仲間も多数含まれている事をニュース等で知り、「自分たちに何かできる事はないか」と話し合いを重ねた結果、継続して何か手助けをしたいという思いから実施することとなりました。

募金箱やポスター等の作成も自分たちで行い、当日は寒さに負けず懸命に呼びかけました。

みなさまから頂いた募金は1月12日に、ABC子ども支援募金へ送金されました。

募金活動にご協力をいただいたみなさまに対し、心より感謝申し上げます。ベンチャー隊はこれからも活動を続けてまいりますので、何とぞご支援をお願いします。



1月11日(水) / 大畑どんど焼き

今年で21回目を迎える大畑観光協会主催の年始恒例行事、「大畑どんど焼き」が大畑漁港東側砂場で開催され、今年1年の無病息災、五穀豊穡、大漁祈願、交通安全等を祈願しました。

会場には主に大畑地区の方々が集まり、手を合わせて拝み、所定の場所にしめ縄やしめ飾り等を納め、午前10時から厳かに祈禱が取り仕切られました。



多くの方々が持ち寄った山のように積まれた門松やしめ縄等に点火されると、どんと燃え広がりました。会場テント付近では、寒空に湯気が上がる鍋におでんや甘酒が用意され、会場に訪れた人々へ振る舞われました。

訪れた人々は、炎が立ち上るとどんど焼きの周辺に集い甘酒を飲みながら、しばらくの間燃え盛る炎を感じ、昨年の出来事を心の片隅に思い、良い年になるように願っていました。



1月14日(土) / 「わきのさわ朝市」開催



脇野沢地区の各種団体により組織されている「鯛島塾むらおこし会議」が、地域の活性化と地域づくりの推進を目的に開催している「わきのさわ朝市」ですが、今回は脇野沢の冬の特産品である「鱈」をメインにして開催されました。

当日は、低気圧の影響により大変寒い1日でしたが、会場の脇野沢村漁業協同組合荷捌所には、午前10時開場の1時間も前から「わきのさわのうまいもの」を目当てに大勢の人が訪れました。用意された160本の鱈をはじめとした特産品販売に加え、温かい鱈汁と、一杯100円で販売されたイノシシ鍋で冷えた体を温め「わきのさわのうまい」を満喫していました。

続いて行われた抽選会も、鱈やホタテ、クロソイなどの豪華賞品が用意され、会場は今年も大いに賑わっていました。



1月26日(木) / 文化財防火デー 防火運動実施



63年前のこの日、法隆寺金堂壁画が焼損したことを契機に、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を実施しています。

市内でも、田名部町常念寺、川内八幡宮、九艘泊船小屋休憩所の3カ所で火災防ぎょ訓練が実施されました。常念寺では、保管されている国指定重要文化財「木造阿彌陀如来坐像」の搬出訓練や横迎町保育所幼年消防クラブによる防火の呼び掛け、市民のみなさまを対象とした消防署員による防火・防災に関する講話が行われ、参加者は防火に対する意識を高めました。



# 市内中学生が姉妹都市会津若松市へ 「むつ市子ども議会」可決を受け昨年12月に派遣

昨年11月8日に開催された「むつ市子ども議会」で可決された「姉妹都市会津若松市子ども派遣交流事業」が、12月16日(金)から18日(日)までの2泊3日の日程で実施され、市内の中学生20名が会津の地へ派遣されました。彼らの任務は「姉妹都市会津若松市の歴史・文化やむつ市とのつながりを学び、姉妹都市の役割を深く理解すること」です。

こちらでは、その派遣の様子を出発前に行われた結団式や報告会等とあわせてご紹介します。

出発に先立ち、12月1日に市役所本庁舎で行われた結団式では、遠島教育長より一人ひとりに任命書が伝達されました。その後、事前研修として、宮下市長より「会津藩と斗南藩との歴史的なつながり」について講話が行われました。



当日午前8時50分、市役所本庁舎を出発し、バスと鉄路を乗り継ぎ会津若松市へ。会津若松市では、飯盛山、鶴ヶ城、武家屋敷などの視察や室井会津若松市長への表敬訪問、会津若松市の中学生との意見交換会などが行われました。



1月12日には、派遣を通じて学んだ事などについての報告会が市役所本庁舎で行われました。報告は、視察先毎に6つの班に分かれてまとめ上げられ、宮下市長や保護者らへ発表しました。



### 【発表内容抜粋】

- ・実際に訪れ、人と触れ合うことで深い知識を身につけることができました。
- ・愛される市になるためには自分の市を愛することが大切であると感じた。
- ・会津の歴史や文化の深さを感じた。「一期一会」の経験は今後も大切にしていきたい。
- ・両市の交流に興味を持ってもらうために、両市のかたちを作成し、合同でかるた大会を開催してはどうか。



・会津の人は、自らの地を誇りに思っており、また、故郷を本当に愛していると感じた。



### 派遣団代表

田名部中3年 波岡 啓太 君

急な訪問にもかかわらず、会津の方々は私たちにやさしく丁寧に案内等をしてくださいました。また、交流を通じて彼らの故郷を愛する気持ちを強く感じました。自分も彼らを見習っていきたくと思いました。

